

株式会社 ヤマナカゴーキン

T 578-0901

東大阪市加納 4-4-24 TEL 072-962-0676 FAX 072-960-2545

https://www.yamanaka-eng.co.jp E-mail:inquire@yamanaka-eng.co.jp



代表取締役社長 山中 雅仁

★創 業 1961年(昭和36年)

★資本金 8,500 万円

★従業員 231人

★主要営業品目 精密冷間鍛造金型、温熱間金型、 解析シミュレーションソフト、セ ンサー/モニタリングサービス他

★トップシェア製品 解析シミュレーションソフト 「DEFORM」、圧電式荷重セン サー(ボルト式)「Piezo Bolt」

トータルソリューションで 新たな価値を創造

(株)ヤマナカゴーキンは、創業者である現名誉会長の山中政夫氏が1961年2月に会社を創業して以来、超硬合金を主材料とした金型の加工技術開発や超硬メーカーとの素材開発に取り組み、今日の精密冷間鍛造金型の発展に大きく寄与してきた。

同社は1970年代の自動車市場を背景に技術志向の強さを武器に大きく成長。1980年後半に、鍛造金型業界の中でも先駆けて解析シミュレーションソフト「DEFORM」を導入し、培ったCAE(鍛造加工の数値解析支援)活用技術は、国内トップレベルと評価される地位を築いている。また、試作専用設備として1600 t プレスや世界に1台の1200 t サーボプレス等を保有しており、新技術の開発を積極的に進めている。

2016年には、IoT技術の発展に伴い、センサー/モニタリング事業に参入。IoTやビッグデータビジネスにおける有力なツール「PiezoBolt」の製作・販売を行い、現在は、取得したデータによるシミュレーションやデータ分析等の新サービス提供にも取り組んでいる。

海外進出にも力を入れており、中国に2カ所、タイに1カ所の生産拠点を持ちシンガポール、タイ、中国に営業拠点を置き、国内外問わず顧客の要望に応えている。

同社の強みは、これまでに培った技術やサービスと外部との連携で、あらゆる難題を顧客と一緒に解決することである。今後も、常に顧客と社会への役立ちを考え、"グローバリゼーション"や"スマートファクトリー"といった顧客の真のニーズに対して、新しい価値を生み出していく方針である。

